

竹材の園芸利用

緑環境景観マネジメント研究科 札埜 高志

キーワード 放置竹林、竹粉、園芸培養土、ピートモス

研究概要

近年、放置竹林の拡大が西日本を中心に問題となっている。古来より日本では竹が日常生活に欠かせない生活用品として利用されてきたが、戦後の生活水準の向上に伴い、日常生活で 사용되는竹製品は種類・量ともに激減した。放置竹林の拡大を防止するためには、竹材の新たな用途を考案する必要があると思われる。本校では、ピートモスの代替園芸培養土として竹粉が利用可能であるか検討している。様々なタイプの竹粉を製造し、それらを充填した鉢で園芸植物を栽培することで、培養土に適する竹粉の特性を調査している。また、園芸生産における竹粉の培養土利用の実証試験を行う予定である。

アピールポイント

本研究の成果は、竹林拡大の抑制、ピートモス採掘量の削減および新たな鉢物商品開発などに貢献できると考えられる。

応用分野

景観保全, 園芸生産

園芸培養土



竹粉配合土

